

各 位

## 2019年 CEO年頭所感 要旨

2019年1月4日

オリックス株式会社  
取締役兼代表執行役社長・グループ CEO  
井上 亮

<本件に関するお問い合わせ先>  
グループ広報部 石井・松村 TEL : 03-3435-3167

年頭所感要旨（オリックスグループ CEO 井上 亮）

## ～社員一人一人のチャレンジと変革意識が、さらなる成長を成し遂げる～

### 【持続的な成長のために、ESG へ取り組む】

次の 50 年に向けて、オリックスグループに関係する全ての「ステークホルダー」のために、安定的に収益を上げている今こそ改革を進めていく。

社会におけるオリックスグループの存在感がますます大きくなっており、関連しているステークホルダーの数も急速に増加している。社員、顧客、株主、地域社会などすべてのステークホルダーに、バランスを取りながら貢献していく必要がある。今後、しっかりと透明性を確保しながら、全社を挙げて多くの事業を手掛けていくにあたり、社会貢献に主眼を置くことが必要であり、その活動の根幹となる ESG への取り組みが重要となる。

また、持続的な成長を実現するための「SDGs」についても、的確な検証を通じて優先順位をつけながら、実行していく。

### 【大京との統合を進め、チャンスに即応する体制を構築】

大京への TOB が完了した。これからは、オリックスの不動産部門と大京との統合作業に入る。オリックスの強みと、大京の専門性を合体させることにより、「1+1=3」となるようにしたい。これにより不動産業界において、収益面でトップクラスの企業体になるものと確信している。2020 年の前後に、一定の調整局面を迎え、投資機会が到来すると考えている。専門性を内製化し、チャンスに即座に対応できる体制をそれまでに整えておきたい。

### 【向上心とチャレンジ精神をもって、オリックスグループの強みを生かしていく】

オリックスグループは、54 年にわたり成長を続け、社員数は 33,000 人、当期純利益で 3,000 億円を超える企業グループになった。

日本においても世界においても、これからますます大きな変化が起ころうとしている。これまでの常識や既成概念にとらわれず、向上心とチャレンジ精神をもって、常に先を見据えていかなければ、時代に取り残され、生き残ることができない。オリックスグループの強みは、多岐にわたる専門性や個性を持った人材が集まり、世界に強固なネットワークを構築していることである。社員一人一人が専門性を高め、小さな枠組みに固執することなく、この強みを生かしてほしい。

以 上